

第 32 回 芝浦工業大学後援会 定期総会議事録

日時：2023 年 6 月 24 日（土）13：00～14：00

場所：豊洲キャンパス 402 教室、Zoom

議長：会長 佐藤国広

司会：副会長 深井弘志

説明者：副会長 横溝聡、副会長 宮本明彦、監査役 中村典子、監査役 大越雅也

議事録署名人：幹事 増田高夫、幹事 澁谷弘枝

出席人数：231 名（最多参加時）

司会より式次第の説明に続き、後援会役員紹介、佐藤会長の挨拶。議決権について説明。

議長の選任は、後援会会則 14 条 5 項に従い佐藤会長を議長として推薦し、承認された。

投票結果： 賛成 162 反対 1

議事録署名人は、会則 13 条に基づき、増田高夫さん、澁谷弘枝さんが指名された。

【議題】

1. 2022 年度事業および決算報告・監査報告

- 宮本副会長より、2022 年度事業および決算報告について、資料に基づき報告があった。
 - ・ 2022 年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、総会や幹事会は対面及びオンラインにて実施した。
 - ・ 後援会役員による勉強会として、豊洲新校舎見学会を実施した。
 - ・ 後援会各種活動事業は、学生の食に関する支援として「100 円朝食・昼食」、インフルエンザワクチン接種費用補助、芝浦祭での全国物産展開催などを実施した。
 - ・ 父母懇談会については、昨年同様オンライン開催となったため、予算通りの支出となった。
 - ・ 業務活動費については、コロナ禍により対面事業がオンライン開催となったため予算額との差異が大きく支出減となった。
- 中村監査役より、2022 年度決算監査について報告があった。支部決算については業務活動費の支部事務補助費が該当することが説明され、それに基づき、4 月 22 日に本部で監査を行った旨報告された。財産目録についても資料の通り報告があった。
- 大越監査役より、監査にて諸帳票及び諸証拠書類を精査し、適正に処理されていることが報告された。

☆後援会長より事前に寄せられた質問に対し、役員から回答を行った。

- ・ 父母懇親会開催のご連絡いただいていたのかもしれませんが、把握していませんでした。お手数ですが、開催連絡方法をお教えてください。

(回答：宮本) 大学に確認いたしました。今年度の父母懇談会は、8 月 26 日(土)・27 日(日)に豊洲キャンパスで、9 月 2 日(土)に大宮キャンパスで、対面及びオンラインのいずれかを選択していただく形で実施するとのことです。開催日は、学部・学科によって異なり、詳細は封書(6 月下旬発

送予定)にて案内が届くとのことです。

・学生生活支援として、無線 LAN 環境増強事業約 1,500 万円支出がありました。現在大宮の 5 号館が、とても繋がりにくく授業に支障が出ておりますので、環境をよくして頂きたい。

(回答：宮本) キャンパス内で Wifi の電波を一度捉えるとその発信源に繋がってしまうため、不具合の一因ともなっているようです。大学は、学生に対して教室を移動した際などには Wifi の切り替え（一旦オフにして、再度 ON にする）を推奨しているようです。引き続き、LAN 環境の強化、及び学生への周知を継続していくとのことです。

投票結果： 賛成 191 反対 0

2022 年度事業および決算報告・監査報告について、賛成多数により承認された。

2. 2023 年度事業計画（案）および予算（案）

- 横溝副会長より、2023 年度事業計画（案）および予算（案）について、資料に基づき報告があった。
- ・今年度は、新型コロナの感染状況が収束に向かい従来の姿を取り戻しつつあるため、各種活動においては対面での実施が確保できることを前提としている。ただしコロナ感染の状況が再び変化し、大学よりオンライン対応を求められるなど、方針に変更が生じた場合には計画見直しの可能性がある。
- ・学生関連事業援助の課外活動振興助成費について、課外活動の活発化が予想されるため増額した。
- ・父母懇談会開催諸経費援助について、対面とオンラインのハイブリッド形式での開催のため、増額した。
- ・業務活動費のうち支部事務補助費は、支部幹事数、支部会等の対面行事が増加のため増額した。
- ・後援会奨学事業援助について、後援会自活支援奨学金が減額となったが、朝日に輝く奨学金が新設されたため、援助総額は昨年同様となる。

☆後援会長より事前に寄せられた質問に対し、役員から回答を行った。

・安い朝食にご尽力いただきありがとうございます。予算に関してよくわかりませんが、学生が利用するのは昼食が多いと思うのですが、昼食を少しでも安く提供はできないものかと物価高で学食の昼食すらとれなくなっている学生も多いと思いますのでよろしくお願い致します。

(回答：横溝) 貴重なご意見ありがとうございます。予算には限りがあるため、最も効果的な学生支援方法として、朝早くから授業があり弁当などを家で準備をできない学生のために朝食を割引提供するという結論に至りました。いただいたご意見も参考とさせていただき、今後とも改善の余地を探ってまいります。特に物価高もあり、地方からお子さんにきていただいている中で、援助は今後必要と考えております。

・学生生活支援として、無線 LAN 環境増強事業 2,000 万円が予定されております。この事業はいつまで続くのでしょうか。

(回答：横溝) 大学での事業が終了する 2024 年度で、後援会としての支援も一旦終了となる見込みです。その後は、2028 年度にライセンス契約が切れるものがあるとのことですので、そのタイミングで必要かどうか後援会にて検討し決めていきたいと思っています。

・『5. 大学が行う諸事業に対する援助』の『(1) 後援会自活支援奨学金』は昨年度も実施されていますが、『朝日に輝く奨学金』とは何ですか。新規開始した経緯、目的、対象者についてご提示下さい。また、自活支援奨学金を 3 分の 2 まで削減して、不利益を被る学生さんはいないのでしょうか。

(回答：横溝) 朝日に輝く奨学金の募集要項について、URL をチャットに送っておりますので、ご確認ください。趣旨としては、近年、首都圏の大学の「ローカル化」が進み、学生の出身地の多様性が失われつつあるので、芝浦工大としては、全国各地で活躍できる人材を育てていきたいと考え、このような奨学金を新たに創設したと大学より聞いております。応募資格は指定校推薦の入学者のうち、一都六県以外の出身者及び通学に 2 時間以上かかる学生を対象としております。

以下、入試情報（特別・推薦入学者選抜）内「朝日に輝く奨学金」募集要項 URL

https://admissions.shibaurait.ac.jp/admission/exam_special/designated/scholarship_asahi.html

自活支援奨学金のご質問について、今まで支給対象の学生については、条件を満たせば引き続き支援が継続されると聞いています。特に不利益を被ることはありません。

投票結果： 賛成 192 反対 1

2023 年度事業計画（案）および予算（案）について、賛成多数により承認された。

3. 会則の改定について

- ▶ 横溝副会長より、会則の改定について、資料に基づき説明された。
- ・コロナ禍前は、リアル（対面）参加であったため、6 つの支部長が支部の代表として、常任幹事会、幹事会に参加。コロナ禍で、オンライン会議が出来るようになり、コロナも落ち着いてきたため支部幹事も幹事会にオンラインで参加が出来るようにすることから改定に至る
- ・その他、今回の改正に合わせて、文言などを見直した。

投票結果： 賛成 184 反対 0

会則の改定について、賛成多数により承認された。

4. 役員の選出について

5 月期幹事会において、議長の提案に賛同を得た役員候補者が紹介された。

会長 宮本明彦

副会長 横溝聡

副会長 深井弘志
副会長 加藤千里
監査役 大越雅也
監査役 澁谷弘枝
北海道支部支部長 田本敬一
東北支部支部長 堀江顕
東海支部支部長 鬼崎充司
四国支部支部長 東久子
中国支部支部長 寺岡薫
九州・沖縄支部支部長 竹中知身

投票結果： 賛成 192 反対 0

役員の選出について、賛成多数により承認された。

会長に選出された宮本会長より挨拶があった。

議長より全ての審議に対し承認が得られたことが報告された。

司会より賛助会員の株式会社エスアイテック、関東自動車株式会社の紹介があった。

続いて退任となる後援会役員 26 名の紹介があり、閉会となった。

以上

会 長 佐藤 国広 (2023 年 7 月 3 日 確認)
議事録署名人 増田 高夫 (2023 年 7 月 2 日 確認)
議事録署名人 澁谷 弘枝 (2023 年 7 月 1 日 確認)